

**無料クーポン券を利用して子宮頸がん・乳がん検診を受けませんか** 閩保健センター ☎ 63-1133  
 ～命を守る大切な検診～

8月から無料クーポン券での子宮頸がん・乳がんの検診が始まります。対象者には無料クーポン券と検診手帳を郵送しています。子宮頸がんは20～40歳代が最も多く、乳がんは40歳代で急増します。早期に発見・治療するほど、治癒率が高いです。早期では自覚症状がほとんどないため、早く気づくには検診を受けることが大切です。仕事や育児に頑張っている女性の皆さん、自分の健康を気にしていますか。あなたと大切な人のためにがん検診を受けませんか。



▲このようなクーポン券を対象者に送ります

●**対象者** 荒尾市に住民登録をしている女性で、次の表の生年月日に当てはまる人（平成30年3月31日時点の年齢）

◆**子宮頸がん検診**

対象	生年月日
21歳	平成 8年4月2日 ～ 平成 9年4月1日

◆**乳がん検診**

対象	生年月日
41歳	昭和 51年4月2日 ～ 昭和 52年4月1日

- 実施期間** 12月31日(日)まで
- 予約期間** 11月30日(木)まで
- 検診機関**

子宮頸がん	乳がん	検診機関	電話
○	○	市民病院健康管理センター	☎ 62-4480
	○	伊藤医院	☎ 62-0405
	○	四ツ山クリニック	☎ 62-0407
○		まつおレディースクリニック	☎ 66-3110

※要予約。受診方法はクーポン券の裏面をご確認ください。

・クーポン券は、4月20日現在、荒尾市に住民登録をしている対象者へ配付します。4月21日以降に荒尾市へ転入した対象者は、保健センターにお問い合わせください。ただし、5～6月に実施したがん検診で、子宮頸がん・乳がん検診を受診した人は、再受診の必要がないため、配付しません。

・実施期間の後半は予約が混み合います。早めに予約・受診しましょう。

・年末は医療機関によって検診最終日が異なります。

**運動教室の参加者募集** 閩保健センター ☎ 63-1133  
 ～90日間で「体の内側からキレイ！」を目指しませんか～

体を動かしたいけど、一人ではなかなか続かない……。健康診断の結果を見て、運動をしなくては、と感じている。そんな想いをお持ちの人へ、自宅でできる運動のコツを、運動のプロが教えます。「健康」「運動」「栄養」の3つの視点から自分を見つめなおし、実践にうつしてみませんか。



- 日時** 9月5日(火)～11月21日(火) 午後7時30分～9時 毎週火曜日(全12回)
- 場所** 桜山小学校 体育館
- 内容** 健康な体づくりのための講話、自宅で続けられる運動の実践
- 対象者** 40～64歳の人(先着30人)
- 申込期限** 8月18日(金) ※電話で申し込みください。
- 参加費** 2,000円/1カ月(3カ月では6,000円)
- 持参物** 参加費、飲み物、タオル、室内シューズ
- 指導者** 健康運動指導士 村上光昭先生

**風しん抗体検査を無料で受けられます**

閩保健センター☎ 63-1133  
 閩有明保健所☎ 72-2184

**妊** 娠初期の女性が風しんに感染すると、先天性風しん症候群の子どもが生まれる可能性があります。そのため、妊娠・出産を考えている女性は特に風しんの予防が大切です。

- 対象**
  - ①妊娠を希望する女性とその配偶者などの同居者
  - ②風しんの抗体価が低い妊婦(HI抗体価で16倍以下)の配偶者などの同居者
- ※過去に風しん抗体検査や予防接種を受けたことがある人や風しんの診断を受けたことがある人は除く。
- 実施期限** 平成30年2月28日(水)
- 申込方法** 事前に申請が必要なので、有明保健所か保健センターにお越しください。「風しん抗体検査受診券」を配布します。
- ※申請書は熊本県ホームページからダウンロードできます。

●**申請に必要なもの** 母子健康手帳など抗体検査の結果が分かるもの(対象②に当てはまる人だけ)、身分証明書、印鑑



風しん抗体検査を受けて抗体価が低かった人に風しんワクチン・MRワクチン接種費用の一部を助成します

- 実施期限** 平成30年3月9日(金)
- 申込方法** 接種後、保健センターで申し込み
- 申請に必要なもの** 予防接種を受けた際の領収書など接種したことを証明できるもの、印鑑、通帳の写し、風しんの抗体価が低かったことを証明できるもの(風しん抗体検査結果通知書か母子健康手帳の写しなど抗体検査の結果が分かるもの)
- 助成限度額** 4,000円

閩保健センター☎ 63-1133

**ヒトスジシマカにご注意ください**

閩保健センター☎ 63-1133

**発** 熱や関節の痛み、発疹を伴う、ジカ熱・デング熱は、蚊(ヒトスジシマカ)を介して感染します。妊婦さんがジカ熱に感染すると、小頭症などの障がいのある子どもが生まれることがあります。蚊をできるだけ発生させない、蚊にさされないことが重要です。

ヒトスジシマカは小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。空き缶や遊具、植木鉢の皿など、くぼみにできた小さな水たまりを作らないことが大切です。また、蚊のいそうなやぶなどに近づくとときは、虫除け剤を使用したり、長袖・長ズボンを着用してください。

※ジカ熱・デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のホームページをご覧ください。ジカ熱に関する情報のQRコード



デング熱に関する情報のQRコード



▼ヒトスジシマカを発生させないためにご協力を



**交通事故などで国民健康保険を使って治療を受けたときは、届出をしてください**

閩健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327

**交** 通事故など、第三者の行為でけがをしたとき、国保を使って治療するときは、「第三者行為による被害届」を国保の窓口へ必ず提出してください。届出義務があります。

- 届出に必要なもの**
  - ①交通事故証明書(交通事故の場合)
    - ※物件事故扱いになっている場合には、人身事故証明書入手不能理由書が別途必要になります

- ②事故発生状況報告書、③念書、④誓約書、⑤保険証、⑥マイナンバー確認書類、⑦身分証明書
- ※②、③、④の様式は保険者窓口にあります。
- 届出先** 健康生活課国保年金係(⑫-1窓口)

